

小川高校 ≪活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）≫

課程	定時制	学科	普通科				R4.5.1 生徒数	(男) 31 (女) 32	計63
アクセス	JR 八高線・東武東上線 小川町駅下車 徒歩3分								
＜目指す学校像＞									
基礎学力を向上させ、豊かな心と自主的精神を育み、生きる力を伸ばす学校									
＜教育課程等＞ ※ 1									
<ul style="list-style-type: none"> ・働きながら学ぶことのできる、普通科・男女共学の夜間定時制高校です。 ・生徒の学ぶ意欲を大切にして、基礎基本に基づいたわかりやすい授業を行います。 ・各学校行事や体験活動を通して、仲間とともに充実した学校生活を送ります。 ・蔵書約6万冊を誇る県内有数の図書館があります。 									
＜本校が求める生徒＞ ※ 2									
<ol style="list-style-type: none"> 1 学校のルールをしっかり守ることができる生徒 2 目標に向かって、努力のできる生徒 3 積極的に学ぶ意欲のある生徒 4 地域や社会に関心を持ち、多様性を認め合う生徒 									
＜学校行事＞									
<ul style="list-style-type: none"> ・全日制と同日開催を実施する葦火祭（文化祭） ・親子で参加する食事会やボウリング大会 ・春季と秋季に実施する校外学習 ・学年の枠を超えて（色別団対抗戦）実施する体育祭（10月） 									
＜部活動＞									
バドミントン同好会（週3日程度活動）									
＜家庭・地域との連携＞									
<ul style="list-style-type: none"> ・3者面談を年2回実施 ・文化祭などの行事に保護者の参加 ・通学路等の清掃活動 									
進 路	R4.3 卒業生	四大	1人	短大	0人	専門	0人	就職	3人
	傾向	<p>在学中の職場をそのまま継続する生徒、新たな職場を開拓する生徒、大学・短大・専門学校等の上級学校へ進学する生徒、進路先は様々です。本校で学び培った強い精神力と学習の成果を活かし、それぞれの分野へはばたきます。</p>							

【学校教育法施行規則第103条の2】高等学校における三つの方針
裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）
※1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）
※2 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

県立小川高校定時制課程 ~ 生徒の成長物語 ~

重点目標

- 1 分かる授業に向けた授業改善と個に応じた学習指導により、基礎学力の向上を図る。
- 2 基本的な生活習慣の確立と個に応じた生徒指導・進路指導により、自立した自己の実現を図る。
- 3 開かれた学校として地域と連携し、学校行事と体験学習の充実により、豊かな心を育む。

行事

春の遠足では、クラスの仲間との交流を深めます。

体育祭では、縦割りチームを編成し、一致団結したチームワークを披露します。保護者の方も競技に参加しています。



部活動

週3日、バドミントン部が活動しています。



4年生

卒業後の目標実現に向けて、積極的に活動します。

後輩の指導を含め、最上級生として学校に歴史を刻みます。

3年生

生徒会活動・委員会活動など学校の要として活躍してもらいます。

卒業後の目標を具体化し、実現に向けて積極的に活動します。

本校の教職員

本校の教職員は、生徒一人一人に真剣に向き合い、きめ細かい指導を行っています。

「頑張る生徒をとことん面倒見る。」を合言葉に、日々の教育活動に取り組んでいます。

体験学習

地域等と連携し、様々な体験学習をします。



ハワイパティ



じゃがいもの定植



親子食事会

1年生

基本的な生活習慣の確立と、学校生活の定着を図ります。

4年後の自立を目指し、学習支援と就労支援を始めます。

2年生

中間学年として、生徒会活動・委員会活動など積極的に参加します。

学業と就労の両立を図り、学校での中心として活躍してもらいます。

4年後の目標

学習面 基礎学力の向上
進路面 生徒の自立を促し進路を実現
生活面 規律ある生活習慣の確立